

県秋季大会における荒天時対応について

大会要項に記載の通り、荒天により競技の実施が困難な場合、個人戦を優先して実施します。
ただし、全県大会出場の権利を獲得した選手・チームが出場できない事態を極力防ぐように、
可能な限り競技を実施することができるように競技方法等を検討します。

大会要項「18 その他 (3) ⑧」に基づき、以下のような対応例が想定されますので、予めご理解ください。

- (1) 大雨が予想される時間帯により、競技開始時刻を遅らせる措置をとるケース。
- (2) 土曜日に個人戦を途中で打ち切らなければいけない場合、日曜の午前中に個人戦の残りの試合を行い、個人戦競技終了後から団体戦を実施するケース。
- (3) 土日のどちらかに豪雨が予想される場合、競技が実施できる天候が確保できる日に個人戦・団体戦の両方を実施するケース。

※上記の対応に伴い、7ゲームで実施予定の試合を5ゲームで実施する可能性がある。

なお、上記(3)において、「日曜日に個人戦、団体戦の両方を実施するケース」に加え、「土曜日に団体戦も前倒して実施するケース」も存在します。“団体戦の前倒し”については、特に遠方のチームの行動計画の大幅な変更が伴いますので、“17 日(金)の朝9時まで”に一次判断を行います。

これらの措置については、あくまで荒天により競技の実施が危ぶまれる場合についての対応例であり、極力通常通りの日程で実施したいと考えております。各チームにおいては、防寒具や着替え等を多めに準備するなど、寒さ・雨への対策を十分に講じて大会参加をしていただきますようよろしくお願いいたします。

秋田県中学校体育連盟
ソフトテニス専門部